

形成計画の「目標数値等」に対する現状

資料 1 - 2

項目	内容	目標数値等 ※		現状 ※
		策定時状況	目標 (H31)	
①KTRの持続可能な事業スキームによる再構築				
a. 上下分離による鉄道事業の再構築等	KTRの年間輸送人員	186.2万人	㉑200万人	186.6万人
②公共交通ネットワークの形成				
b. 圏域へのアクセス時間の短縮	京阪神（大阪・京都）方面から朝一番の特急による天橋立駅への到着時刻	11時3分	㉑9時台	9時30分
	関西空港からのアクセス時間（峰山まで）	約4時間	㉑3.5時間	約4時間
c. 公共交通ネットワークの利便性向上	宮津～福知山間の普通列車の所要時間	50分	㉒45分	50分
	沿線地域のバス年間輸送人員	丹後地域 625千人	㉑625千人	丹後地域(H27.10～H28.9) 670千人
③安心・安全対策の実施				
d. 安心・安全に向けた設備・体制の整備	安全評価外部委員会及び自治体との安全に関する連絡協議会の開催	0回	㉑2回以上/年	(外部委員会) ㉒1回 ㉒2回 (協議会) ㉒2回 ㉒1回
④集客・増収対策の実施				
e. 魅力的で快適な車両等の整備	デザイン列車の利用者数	40,600人	㉑70,000人	86,000人
f. 快適性・利便性・魅力の向上	駅構内のバリアフリー化（EV、スロープの設置等）	13駅	㉑18駅	14駅
	公共交通ポータルサイトの構築	なし	㉑あり	なし
g. ターゲットを明確にした取り組みの実施	沿線地域への訪日外国人数（宿泊客数）	丹後地域 16,453人	㉑20,000人	丹後地域 34,686人
	KTR駅でのクレジットカード利用可能な駅	2駅	㉑5駅	2駅
h. 沿線の事業所、住民等と連携した地域主体の取り組み	職場への公共交通利用の働きかけ(MM)の実施市町村数	1市	㉑5市町	1市
⑤まちづくりとの連携				
i. コンパクトなまちづくりと都市・地域間の連携	駅周辺の常住人口(国勢調査)	㉒73,611人	㉑73,611人	※時点修正には、H29 後半に公表予定の㉒国勢調査の詳細データが必要 ※次回PT調査はH32実施予定
	駅周辺の従業人口(経済センサス)	㉑53,634人	㉑53,634人	
	自動車分担率(PT調査。平日7市町平均)	㉒70.1%	㉒66.6%	
j. 海の京都等による観光まちづくり	観光入り込み客数	㉒906万人	㉑1,090万人	1,049万人
k. 環境にやさしいまちづくり	EVタクシー等の環境にやさしい交通手段の導入			EVタクシー導入済
	自転車の積極的な利用促進			

※「目標数値等」は特に記載のない場合、「策定時状況」欄はH25年度又はH25年度末の数値（計画に記載済）
「現状」欄はH27年度又はH27年度末の数値（今回調査）。